

社 說

2020.5.26

安倍晋三首相が北海道、東京、神奈川など5都県で緊急事態宣言を解除した。兵庫など近畿3府県は先週解除しており、これで国内すべての地域で宣言が解かれた。

新型コロナウイルス特措法に基づく初の宣言が出されたのは4月7日のことだ。外出自粛や行動制限を求めるされたこの7週間は、多くの国民にとつて、不安と背中合わせの息苦しい日々だったことだろう。

首相は記者会見で「新しいやり方で社会、経済活動を取り戻す」と述べた。厳しく制限するこれまでの対応では国民の仕事や暮らし方が立ち行かなくなつたとの認識も示した。

休業要請や営業自粛などで多くの事業者が打撃を受けた。休校で子どもらの学習に影響が出ており、家庭の疲れもたまっている。胸をなで下ろした人は少なくないだろう。

宣言全面解除

幸い「3密」を避ける国民の努力によって、感染はかなり抑えられている。この時期に傷んだ経済を立て直し、社会生活に生じた問題を解決する取り組みを急ぎたい。

政府は、明日にも決定する第2次補正予算案で、困窮する人たちに、より手厚い支援を実施すべきだ。きようからず再流行への不安を抱えながらの「新たな日常」の始まりである。秋にも予想される第2波に備え、ウイルスとの長期戦への準備を万全にしておく必要がある。

政府はきのう、経済、社会活動を拡大するため、新たな基本的対処方針を策定した。感染症対策を前提にしながらも、大規模イベント開催などを段階的に可能にする内容だ。これを踏まえて東京都など自治体も休業要請の大部を終える。

ただ、宣言解除について、政府は

されており、目安自在は、それが直しが現実に染者が増断を急いだ。首相を示したる。スターを死や数や死亡を上回るなどに充が実情が認められて、言を発さるに手間取波を乗り構築して、第2波

おり、神奈川や北埼玉で感染者が急増する事態も起こり、この体制を今から切り替える体制を今から構築していく。これが新たな教訓だ。

海道はまだ
い。
和後にクラ
発生してい
医療の立て
ようだ。「感
ちに」と判
い。
踏み切った
症対策の力
が、感染者
の韓国、台
・検査の拡
しているの
い説明が求
得る。対応
を踏まえ
らしつかり
い。

A blank 10x10 grid of black lines on a white background. The grid consists of 9 horizontal rows and 9 vertical columns, creating a total of 81 equal-sized squares. The lines are thin and black, with no additional markings or text.